CONFIDENTIAL

デジタル教習原簿システム
PROFITER

Ver1.7

2024.10.01

PROFIT Corporation

©2022 PROFIT Corporation

デジタル教習原簿とは？

　デジタル教習原簿は、紙の教習原簿を廃止して、iPadなどのタブレットPCで教習生の教習管理を行います

紙の教習原簿

DX

デジタル教習原簿

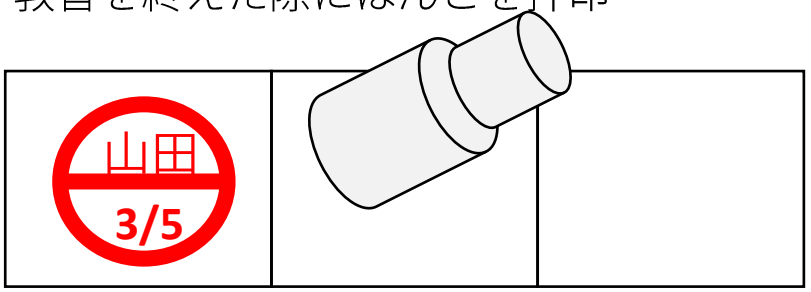
©2022 PROFIT Corporation

デジタル教習原簿の仕組みは？

これまでの紙の教習原簿にハンコを押す仕組みに代わり、指導員はタブレットによるデジタル教習原簿、教習生はスマホによるデジタル教習手帳で教習進捗管理を行います。デジタル教習原簿とデジタル教習手帳はクラウドシステムです。

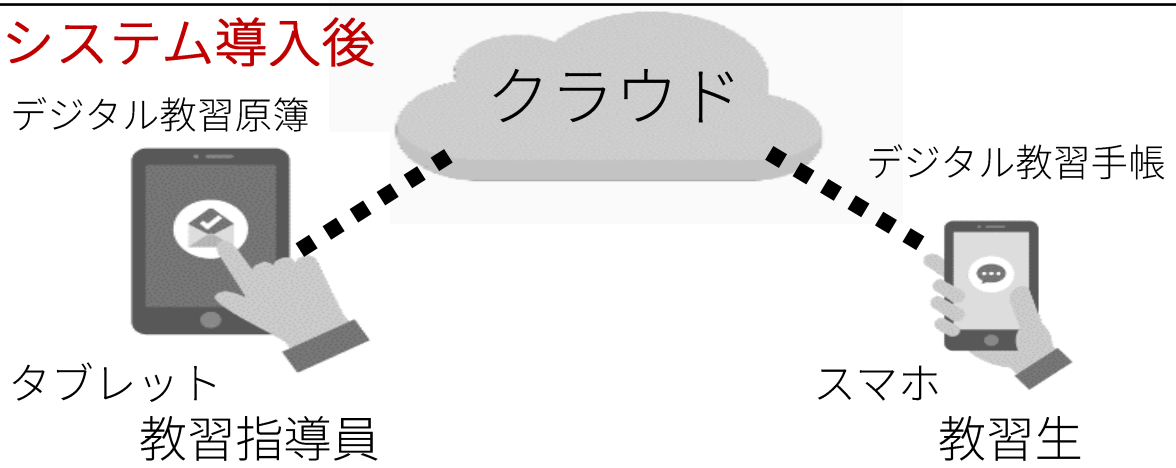
これまで

教習を終えた際にはんこを押印



（問題点）
- 非効率
- 個人情報漏洩
- 破損
- 紛失
- 忘れ

システム導入後



©2022 PROFIT Corporation

デジタル教習原簿を導入したお客様の声

- オンライン学科からデータ自動連係ができるので、作業ミスが無くなり、とても便利になった。
- 教習原簿をデジタル化してタブレットで学科教習の出欠や技能実績登録などの操作を行うことで、ペーパーレスになり、教習業務の生産性が上がった。
- 教習原簿をデジタル化して教習所システムと連動させることで、常に最新の情報を全職員が確認できるようになった。
- 管理者の確認業務が、教習中もタブレットPCからできるようになった。
- 教習原簿の印刷や写真の貼付、記載や押印が不要になり、入校業務が合理化できた。
- 紙の教習原簿の保管が不要になり、原簿ラックが要らなくなった。
  また、卒業生の紙の教習原簿の保管が不要になった。
- デジタルチェックで、不適正事案の原因になる記入ミス、押印ミスが防げるようになった。
- 総合検査（監査）の準備がほとんど不要になり、総合検査の時間が短くなった。
- 教習生はスマホアプリで教習の進捗をリアルタイムで確認できるようになった。
  スマホの連絡機能やチャットで、事務所からの緊急連絡がやり易くなった。

©2022 PROFIT Corporation

デジタル教習原簿のこれまでの経緯

2019年6月：デジタル教習原簿の開発着手
2021年5月：佐賀県警免許課の承諾
2021年6月：デジタル教習原簿のベータ版を大町自動車学校（2校)に試験導入（紙の原簿も併用）
2021年8月：仮運用開始、新規で入校する教習生は紙の原簿なし
2022年4月：すべての教習原簿をデジタル化（紙の原簿を廃止）

2019年6月
教習原簿のデジタル化検討

2019年8月
システム開発
デジタル教習原簿システム ベータ版

▲2019年6月
Fit＆Gap分析
佐賀県
大町自動車学校（２校）

▲2021年5月
佐賀県警
免許課承諾

▲2021年6月
仮運用
新規の入校生はデジタル教習原簿のみで運用

全ての教習生がデジタル教習原簿で運用
▲2022年4月
本稼働

紙の教習原簿の教習生
紙の教習原簿を廃止

©2022 PROFIT Corporation

2026年9月時点

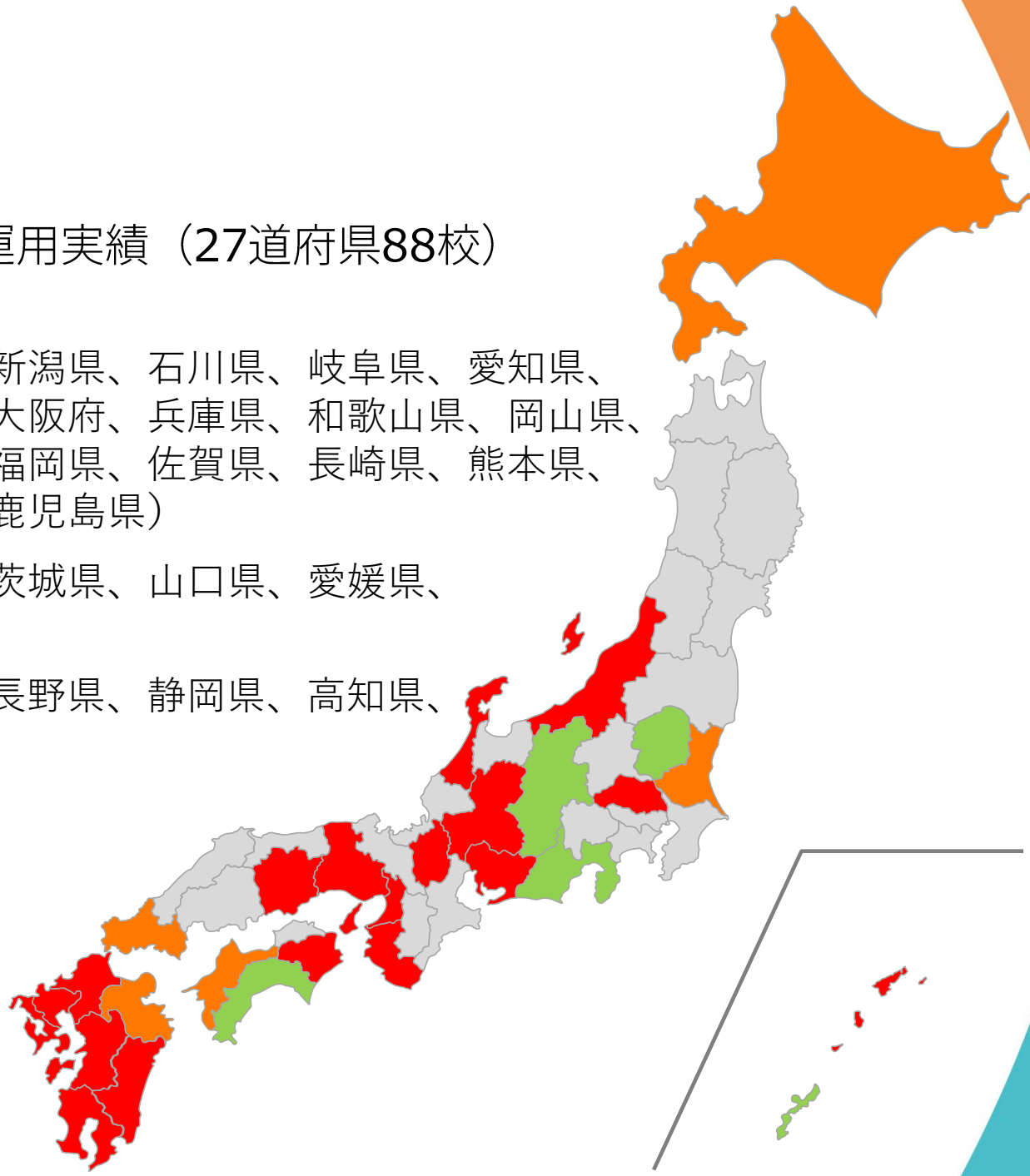
デジタル教習原簿の運用実績（27道府県88校）

※準備中の学校も含む

●：本稼働（埼玉県、新潟県、石川県、岐阜県、愛知県、滋賀県、大阪府、兵庫県、和歌山県、岡山県、徳島県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県）

●：仮運用（北海道、茨城県、山口県、愛媛県、大分県）

●：準備中（栃木県、長野県、静岡県、高知県、沖縄県）



©2022 PROFIT Corporation

デジタル教習原簿の導入の警察への手続き

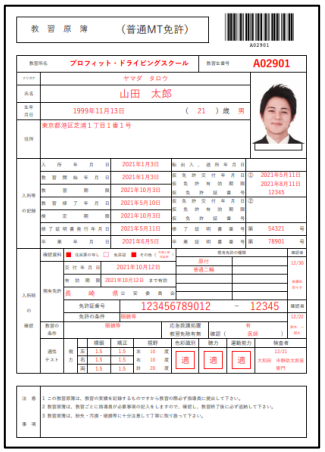
警察庁・運転免許課の見解「デジタル教習原簿は、業務変更にあたらない」

教室の学科授業

記載事項変更届
必要

オンライン学科

紙の教習原簿



記載事項変更届
不要

ただし、デジタル教習原簿の運用を検討する際には、免許課に事前相談して下さい

デジタル教習原簿

警察庁通達（令和５年２月27日付丙運発第３号：「指定自動車教習所業務指導の標準について」で
教習原簿等については、電磁的方法による記録及び保存を行うことができ、管理者等の押印は不要と記載

©2022 PROFIT Corporation

デジタル教習原簿のメリット

1. 完全に業務が見える化でき、業務改善がやり易くなる
2. 記載もれ、押印ミスが無くなる
3. 紙の教習原簿を忘れてきたり、紛失するリスクが無くなる、保管不要
4. 個人情報漏洩のリスクが減る
5. データ改ざんや不正行為、不適正事案をシステムが防ぐことができる
6. オンライン学科教習・録画配信の確認や実績登録が省力化できる

©2022 PROFIT Corporation

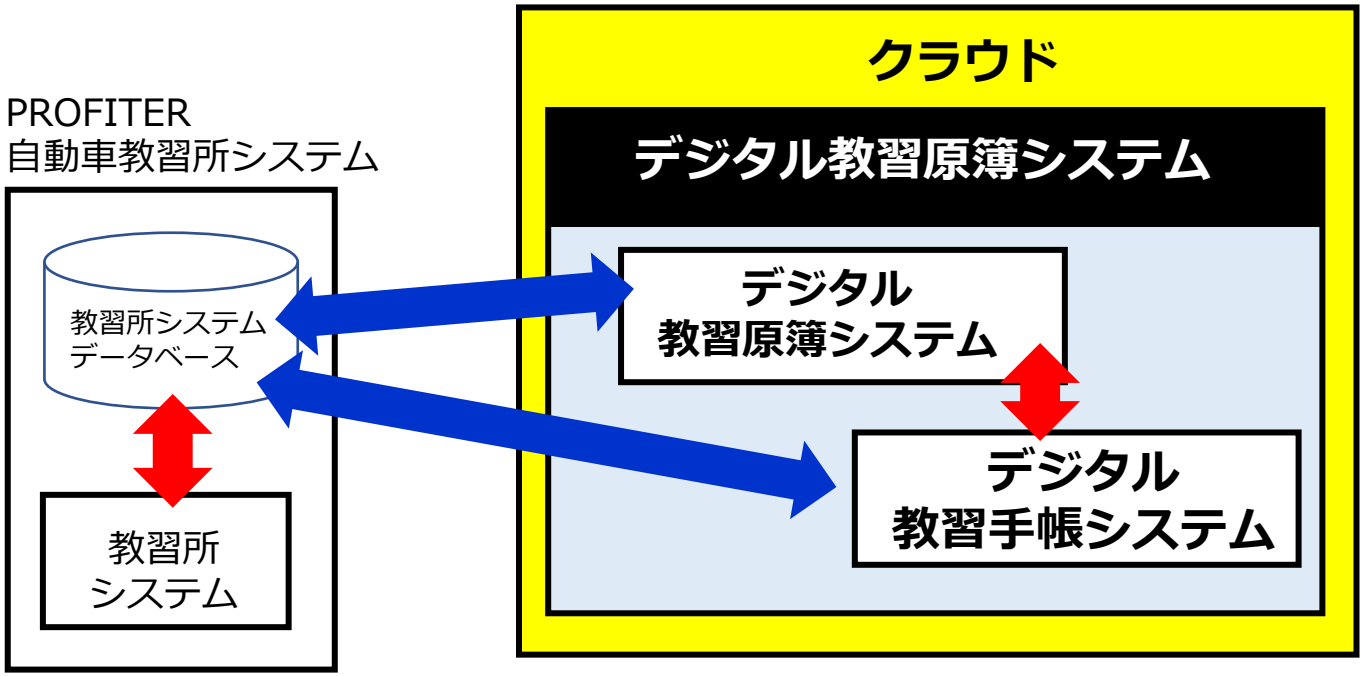
デジタル教習原簿のデメリット

1. 初期投資、維持費が必要
2. 停電やネットワーク障害の対策
3. 業務の見直しや変更が伴う
4. 高齢の職員が使えるか不安、一部の職員から反発が予想される
5. 紙からデジタルに移行する手間（二重操作）がある

©2022 PROFIT Corporation

デジタル教習原簿の仕組み

デジタル教習原簿システムは、クラウドシステムです。
教習所システム「PROFITER」と連動する指導員用の（タブレットによる）デジタル教習原簿システムと教習生の（スマホによる）デジタル教習手帳システムで構成しています。



デジタル教習原簿システムは、単体では利用できません。
当社の教習所システム「PROFITER」と連動して動きます。

©2022 PROFIT Corporation